

9 - 3 沖縄地方とその周辺の地震活動 (1997年5月～1997年10月) Recent Seismic Activity in and around the Okinawa district (May-October, 1997)

沖 縄 気 象 台
Okinawa District Meteorological Observatory

1997年5月から7月及び同年8月から10月までの震央分布を第1図に、この期間の与那国町久部良における日別地震回数(黒塗りはS-P時間6.0秒の地震回数)を第2図に示す。

6月2日沖縄本島東方沖で発生した地震(M5.1)により、沖縄本島周辺の広い範囲で有感となった。6月19日に宮古島付近で発生した地震(M4.7)により、宮古島で19年ぶりに震度4を観測した。8月13日に宮古島近海で発生した今期最大規模のM6.1の地震により、福岡管内の奄美大島を含む沖縄管内の広い範囲で有感となった。

(1) 沖縄本島地方近海の地震活動

5月24日05時21分、名護市の北西約140kmで発生した地震(M5.0, 深さ115km)で沖縄本島、久米島、奄美大島など広い範囲で震度1を観測した。この地震発生後の同海域での余震はほとんどなかった。

6月2日00時02分、那覇市の東約200kmで発生した地震(M5.1, 深さ59km)により、沖縄本島、久米島で震度1を観測した。この後、同海域ではM3クラスの地震の発生が続き、6月8日までに88個の震源が決定された。3日04時19分には、この活動で最大規模の地震(M5.4)が発生している。(第3図)

(2) 宮古島近海の地震活動

6月19日19時05分、宮古島近海で発生した地震(M4.7)により宮古島で震度4、多良間島で震度3観測し、石垣島、西表島でも有感となった。

8月13日13時45分、宮古島の北東70km付近の海域を震源とする地震(M6.1, 深さ88km)により、宮古島で震度4、多良間島で震度3を観測するなど、福岡管内の一部を含む沖縄管内の広い範囲で有感となった。この地震の発生後、8月14日までに、2個の余震の震源が決定された。

(3) 西表島付近の地震活動

西表島付近では10月21日頃から地震活動が活発となり、23日15時19分に震度1、25日15時45分に震度2の地震が発生するなど、31日までに183回の地震が観測され、そのうち22個の震源が決定された。

(4) 与那国島近海の地震活動

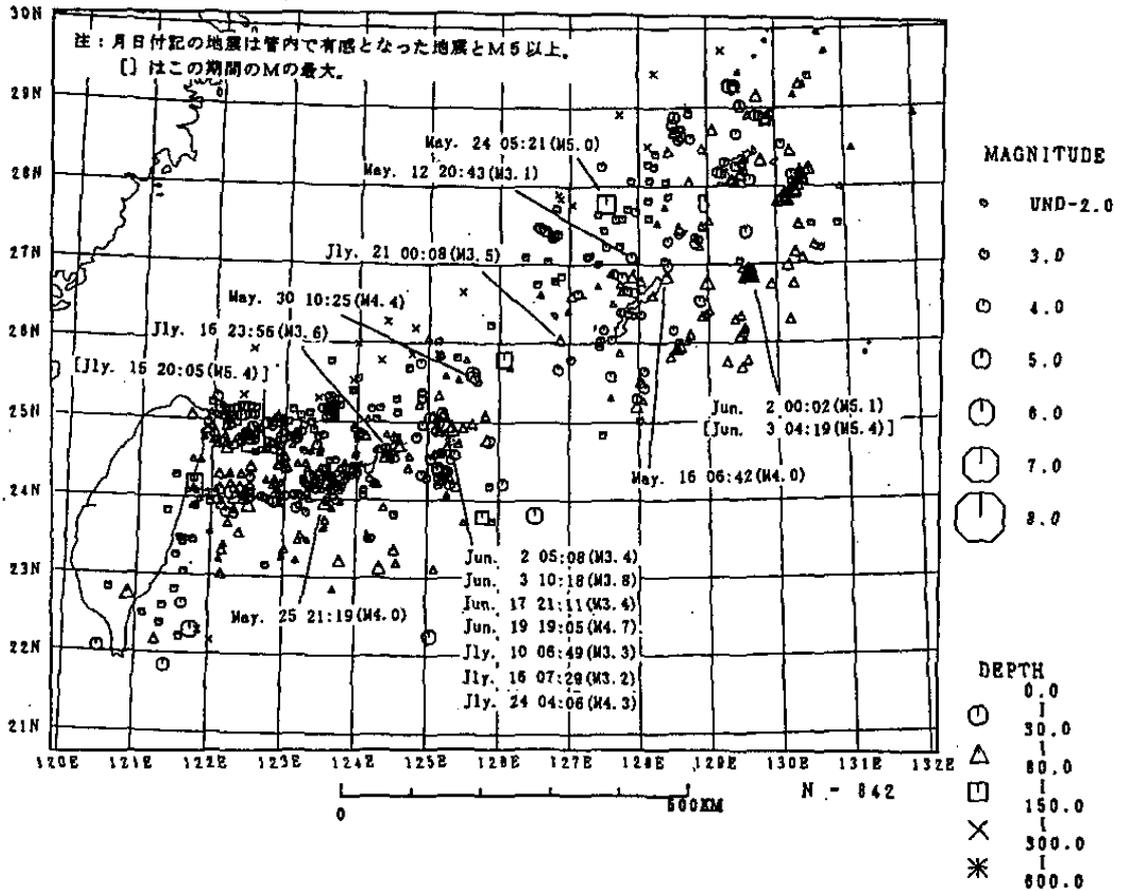
10月31日22時00分、西表島の南西70km付近を震源とする地震(M5.4, 深さ24km)により、西表島、与那国島、石垣島で有感となった。この付近では、5月25日21時19分にもM4.0の地震

が発生し西表島で有感となっている。

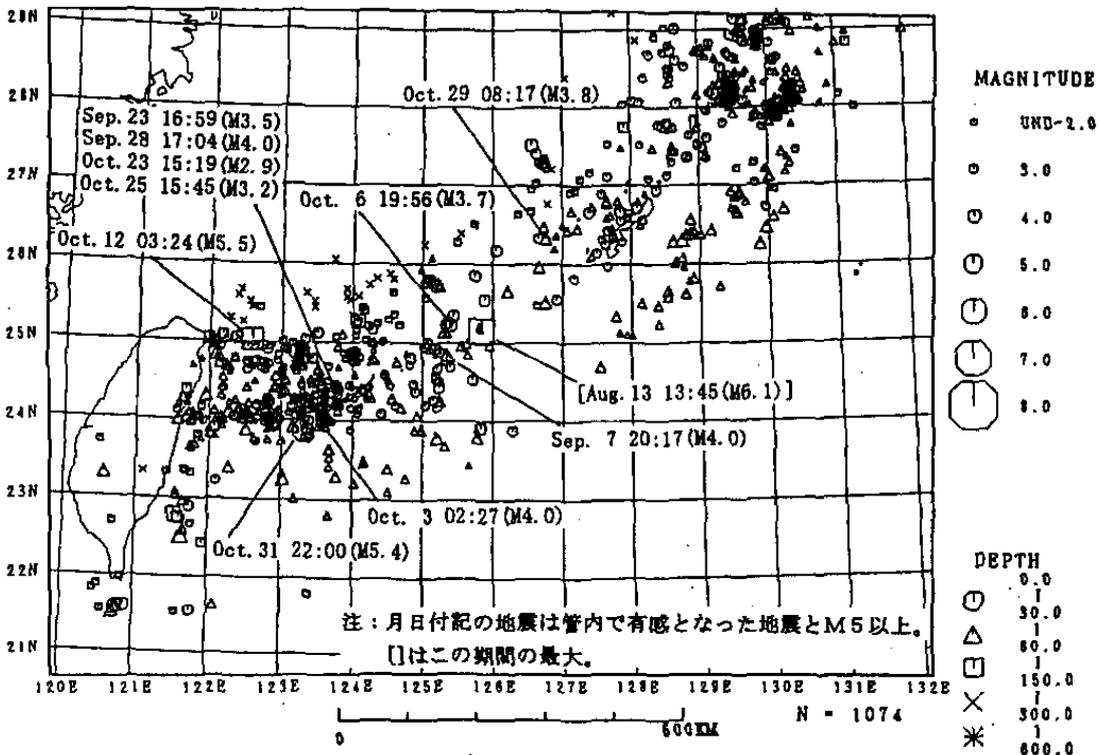
(5)台湾付近の地震活動

7月15日20時05分、台湾付近で発生した地震（M5.4、深さ91km）により、与那国島で震度2、西表島、石垣島でそれぞれ震度1を観測した。10月12日03時24分に与那国島の北西75km付近で発生したM5.5の地震（深さ134km）により、西表島、石垣島、宮古島などで震度1を観測した。

① (1997/5/1 0:0-->1997/7/31 24:0)

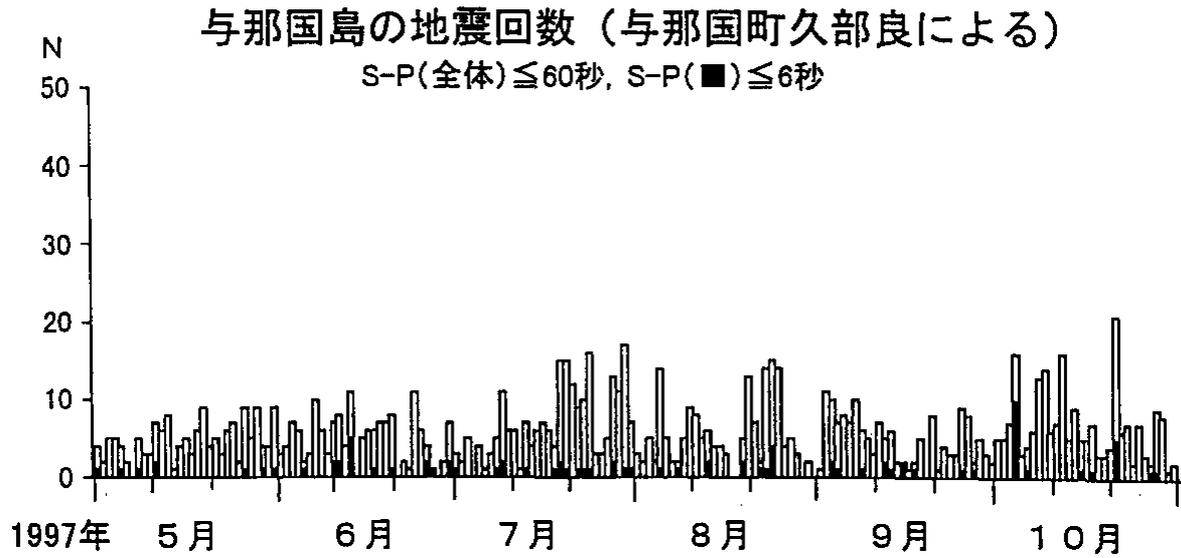


② (1997/8/1 0:0-->1997/10/31 24:0)



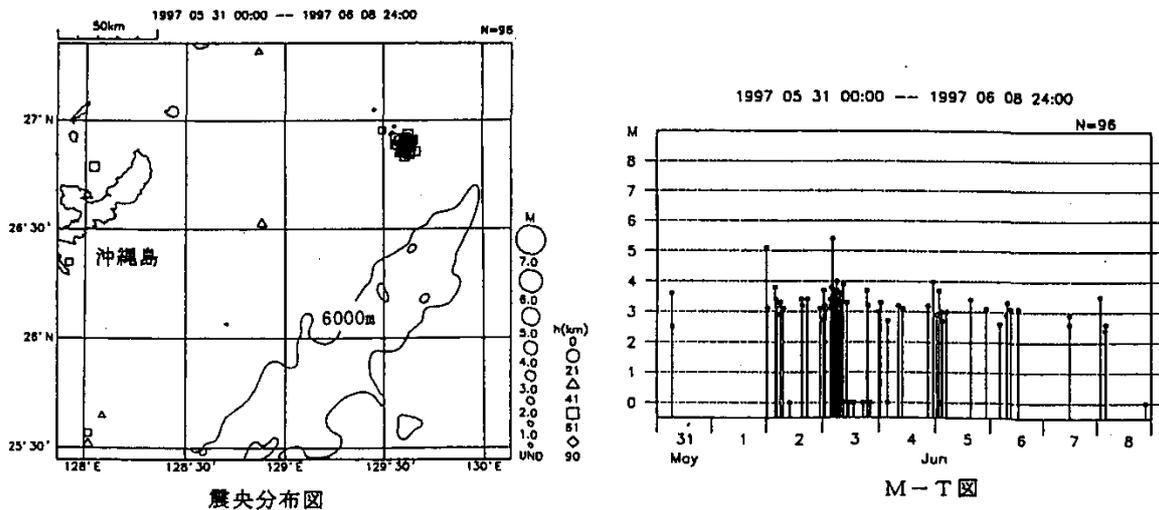
第1図 震央分布図 ①:1997年5月~1997年7月 ②:1997年8月~10月

Fig.1 Epicentral Distribution①: May-July, 1997②: August-October, 1997.



第2図 与那国島久部良における日別地震回数（1997年5月～10月）

Fig.2 Daily number of earthquakes observed at Yonagunijima Kubura-station.(May-October, 1997).



第3図 沖縄本島近海の地震活動（1997年5月31日～6月8日）。①震央分布図，②M-T図
 Fig.3 Seismic activity near Okinawajima Island (May 31-Jun 8,1997) ①Epicentral ditribution, ② M-T diagram.